

IRの実現に向けて 市民説明会アンケート

保土ヶ谷区 結果

■ 概要

開催期間： 令和2年 1月23日（木）

開催会場： 保土ヶ谷公会堂

参加者数： 248 人

（うち回答者数： 222 人）

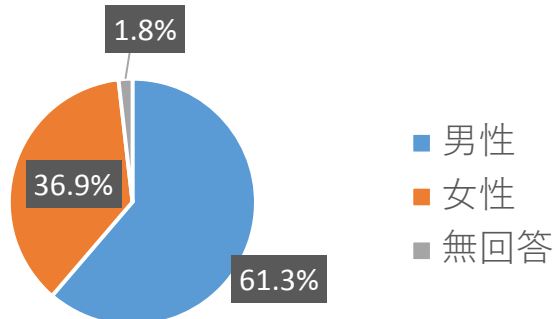
■ アンケート集計結果 保土ヶ谷区

- 1 あなたのことについてお尋ねします。

性別（○は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	男性	136	61.3%
2	女性	82	36.9%
なし	無回答	4	1.8%
計		222	100.0%

性別

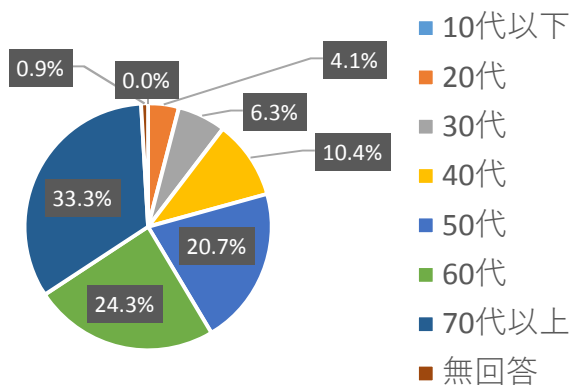


男性 約6割、女性 約4割と
なっています。

年齢（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	10代以下	0	0.0%
2	20代	9	4.1%
3	30代	14	6.3%
4	40代	23	10.4%
5	50代	46	20.7%
6	60代	54	24.3%
7	70代以上	74	33.3%
なし	無回答	2	0.9%
計		222	100.0%

年齢

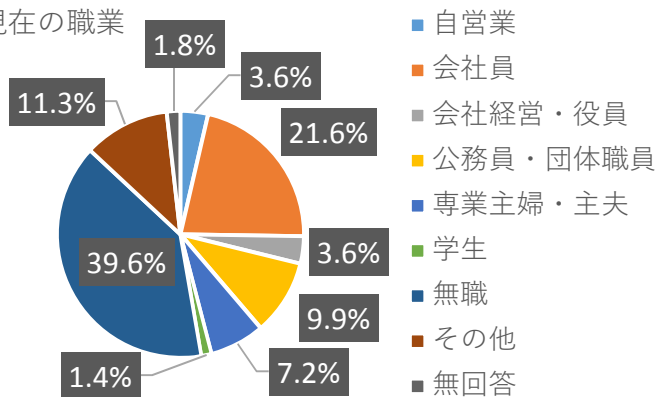


50代以上が約8割を占めています。

現在の職業（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	自営業	8	3.6%
2	会社員	48	21.6%
3	会社経営・役員	8	3.6%
4	公務員・団体職員	22	9.9%
5	専業主婦・主夫	16	7.2%
6	学生	3	1.4%
7	無職	88	39.6%
8	その他	25	11.3%
なし	無回答	4	1.8%
計		222	100.0%

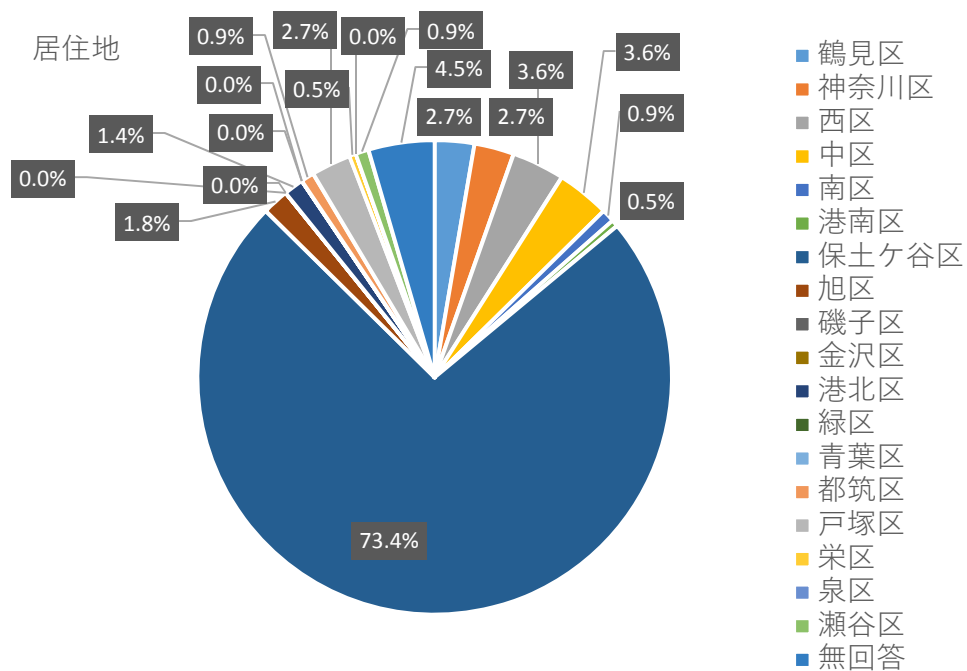
現在の職業



「無職」が最も多く、次いで「会社員」の順となっています。

居住地（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	鶴見区	6	2.7%
2	神奈川区	6	2.7%
3	西区	8	3.6%
4	中区	8	3.6%
5	南区	2	0.9%
6	港南区	1	0.5%
7	保土ヶ谷区	163	73.4%
8	旭区	4	1.8%
9	磯子区	0	0.0%
10	金沢区	0	0.0%
11	港北区	3	1.4%
12	緑区	0	0.0%
13	青葉区	0	0.0%
14	都筑区	2	0.9%
15	戸塚区	6	2.7%
16	栄区	1	0.5%
17	泉区	0	0.0%
18	瀬谷区	2	0.9%
なし	無回答	10	4.5%
計		222	100.0%

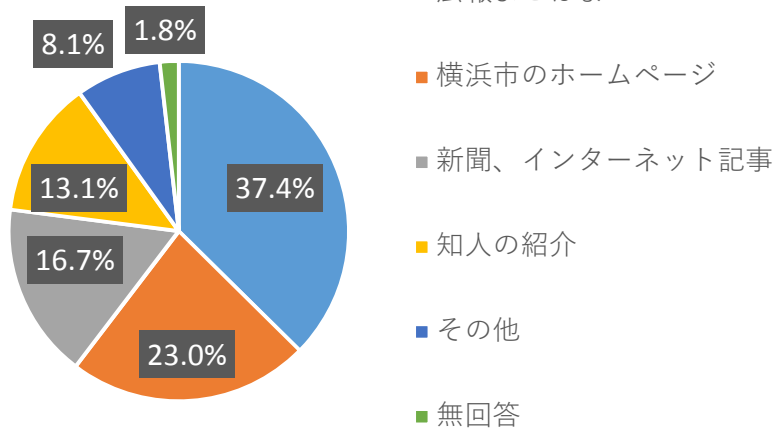


開催地の保土ヶ谷区が最も多くなっています。

本説明会は何で知りましたか（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	広報よこはま	83	37.4%
2	横浜市のホームページ	51	23.0%
3	新聞、インターネット記事	37	16.7%
4	知人の紹介	29	13.1%
5	その他	18	8.1%
なし	無回答	4	1.8%
計		222	100.0%

本説明会は何で知りましたか



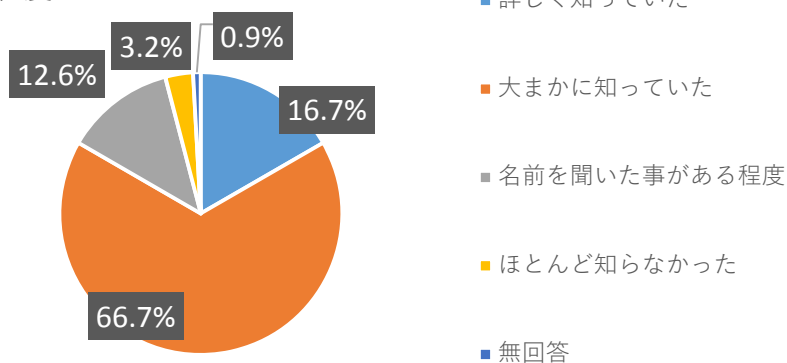
「広報よこはま」からが情報源としてもっとも高く、次いで「横浜市のホームページ」となっています。

2 IRの認識についてお尋ねします

(1) IR (統合型リゾート) については、どの程度知っていましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	詳しく知っていた	37	16.7%
2	大まかに知っていた	148	66.7%
3	名前を聞いた事がある程度	28	12.6%
4	ほとんど知らなかった	7	3.2%
5	無回答	2	0.9%
計		222	100.0%

IR (統合型リゾート) については、
どの程度知っていましたか

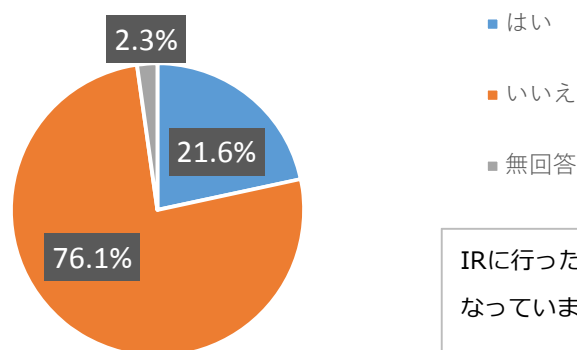


「詳しく知っていた」、「大まかに知っていた」が合わせて約8割となっています。

(2) IRに行ったことがありましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	はい	48	21.6%
2	いいえ	169	76.1%
3	無回答	5	2.3%
計		222	100.0%

IRに行ったことがありましたか



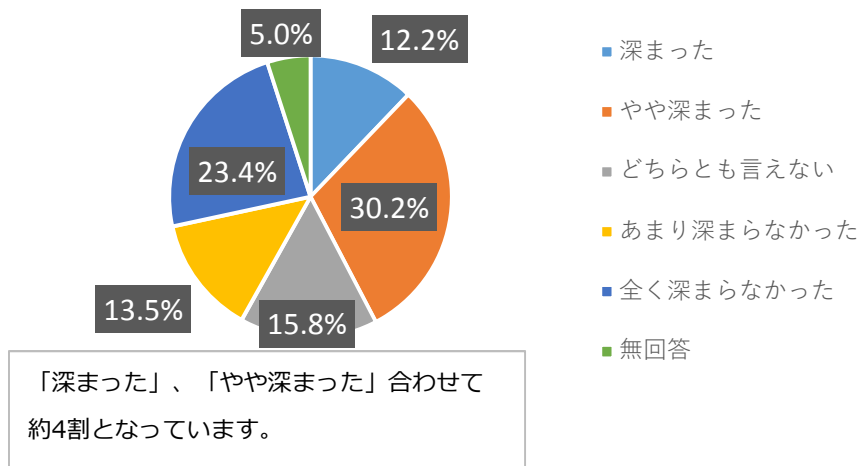
IRに行ったことがある方は約2割となっています。

3 本日の説明を聞いた後の状況についてお尋ねします

(1) 今回の説明会を聞いて、IRへの理解がどのように深まりましたか (○は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	深まった	27	12.2%
2	やや深まった	67	30.2%
3	どちらとも言えない	35	15.8%
4	あまり深まらなかった	30	13.5%
5	全く深まらなかった	52	23.4%
なし	無回答	11	5.0%
計		222	100.0%

今回の説明会を聞いて、
IRへの理解がどのように深まりましたか

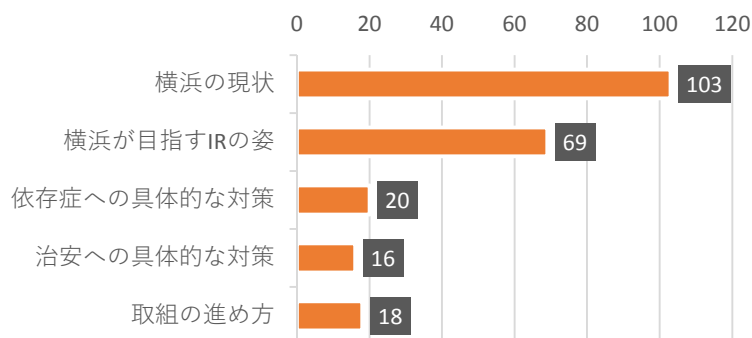


(2) 理解を深めることができた内容は何ですか (○は3つまで)

有効回答者数： 222

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	103
2	横浜が目指すIRの姿	69
3	依存症への具体的な対策	20
4	治安への具体的な対策	16
5	取組の進め方	18
6	該当なし	46

理解を深めることができた内容は何ですか



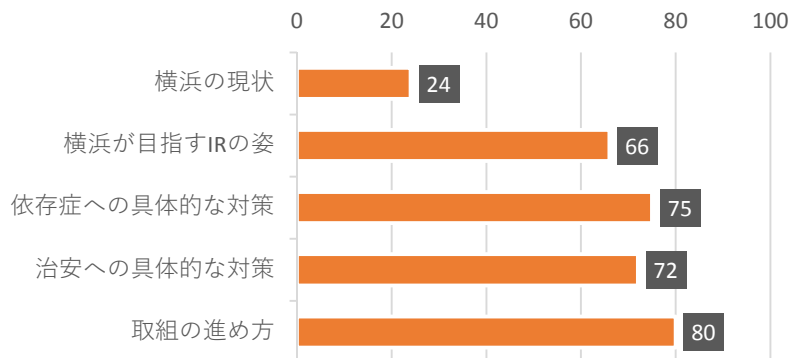
「横浜の現状」、「横浜が目指すIRの姿」の順となっています。

(3) 分かりづらかった内容は何ですか（〇は3つまで）

有効回答数： 217

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	24
2	横浜が目指すIRの姿	66
3	依存症への具体的な対策	75
4	治安への具体的な対策	72
5	取組の進め方	80
6	該当なし	24

分かりづらかった内容は何ですか



「取組の進め方」、「依存症への具体的な対策」、「治安への具体的な対策」の順となっています。

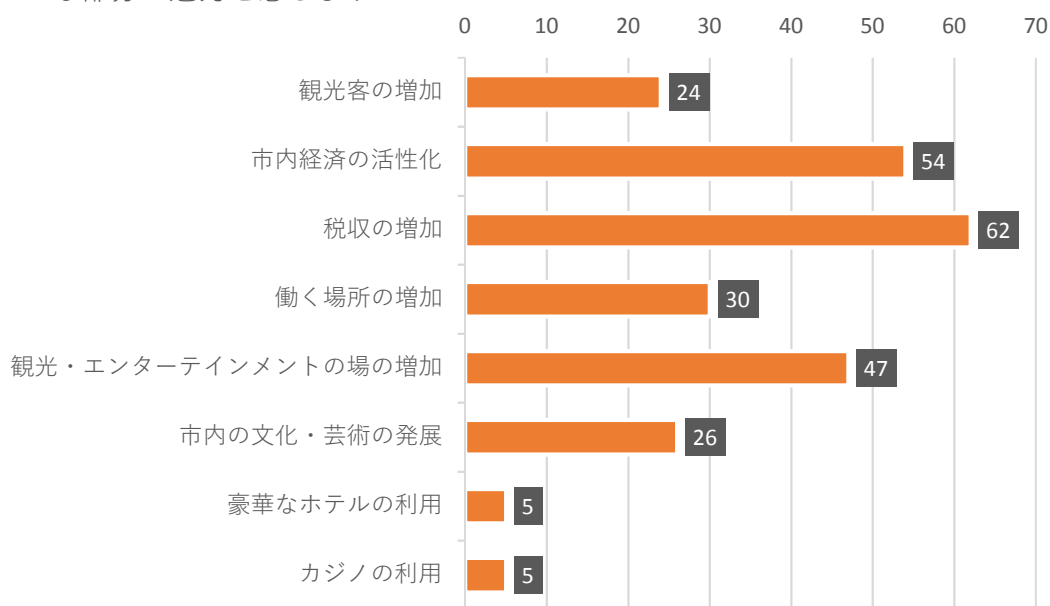
(4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に魅力を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 220

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加	24
2	市内経済の活性化	54
3	税収の増加	62
4	働く場所の増加	30
5	観光・エンターテインメントの場の増加	47
6	市内の文化・芸術の発展	26
7	豪華なホテルの利用	5
8	カジノの利用	5
9	その他	16
10	該当なし	76

※その他 16件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか



「税収の増加」、「市内経済の活性化」、「観光・エンターテインメントの場の増加」の順となっています。

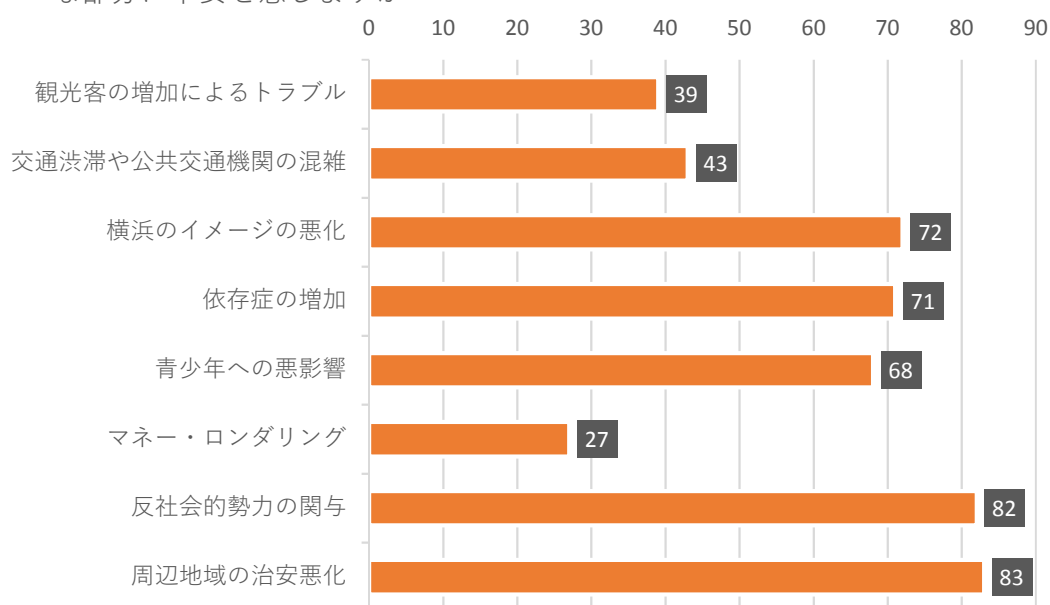
(5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に不安を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 206

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加によるトラブル	39
2	交通渋滞や公共交通機関の混雑	43
3	横浜のイメージの悪化	72
4	依存症の増加	71
5	青少年への悪影響	68
6	マナー・ロンダリング	27
7	反社会的勢力の関与	82
8	周辺地域の治安悪化	83
9	その他	24
10	該当なし	4

※その他 24件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか



「周辺地域の治安悪化」、「反社会的勢力の関与」の順となっています。

3- (4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか。	
	9 その他
全く魅力を感じない	
説明は良いことだけ、なぜ市民の70%が反対なのか説明なし	
全く魅力が無い	
魅力を感じない	
魅力を感じない、不必要	
魅力はありません	
負の部分が全く語られていない。	
感じない	
魅力ない	
何も感じない	
魅力なし	
税収増による社会保障の充実	
魅力なし	
全く魅力を感じない	
市民参加型の施設	
カジノ導入でIRが台無しとなるので、とても認められないことがよくわかった	

3- (5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか 9 その他
契約期間40年のことを言っていない。経済効果はほんとうか？
Y150のような張りぼてのようなものが完成してしまうこと
IRへの交通利便を図るための税支出
利権が政治を左右すること
横浜が横浜らしくなくなってしまうのではないか。
業者との補償契約
結果として経済が伸びないという事実
高齢者への悪影響（資産を持っているので）
IRの必要性を感じない
本来違法であるカジノを横浜において実施する理由が全く理解できない。
海外金融マフィアによる地元経済搾取
一極集中、環境破壊
本当はほとんどの項目に○をつけたいです。
韓国カンウォンランドのように失敗すること
周辺の商業施設は集客力がダウンし観光は立ちゆかなくなること
IR自体の失敗
計画通りの収益が上がらないことによる財政悪化
財政への悪影響
マフィアVS華僑
お金がカジノに吸われて普通の観光にまわらない
税収不足
カジノからの収入頼みの施設を多くつくりさらに財政が悪化しそう。
市の財政がギャンブル依存症化する
政治家の汚職

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
依存症の人達が出ることを知っていてそれに対する対策をこれほどまでたててまで作ることにとても違和感を感じてしまう。作らないほうがいい。
質疑でのヤジがうるさかったので冒頭などにやめるよう言ってほしかった。反対派の人は何を説明しても聞く耳を持たず不快。
みなとみらいにパシフィコ横浜など大型施設があるのにその施設についての説明が無かった。横浜は大きくなる必要はない。市長は「カジノは白紙」で当選したのだから一旦止めて出直した方がいい。
市の発展の為IRはいいと思う。
・なぜ官房長官の話を聞いてカジノ誘致に変心したのか？・IR企業の利益はカジノであることは事実だ。カジノの利益で全体を運営していくはず。カジノ業者のねらいは、横浜市民と日本人がターゲット。市が1200億の収入を得るには8000億のカジノでの利益がある。その70%はカジノ資本の母国へもっていく。法人税を払ってはいないが、どうなっているか。
なぜIRに賛成反対の選択欄がないのですか？横浜市が把握すべき重要な数字だと思います。
1月20日政府は整備地域選定基準となるIR基本法の決定を先送りし、総理大臣は国会でIRを避けています。選定基準が明確でない状況で政治行動と思われるか？政府のギャンブル対策に加え、横浜市も4つの取組みを提案しています。これは対策が必ずしも万全ではないことの証ではありませんか？市長の説明は前向きな部分のみを強調したものでした。話し方によってIR事業全体がモヤに包まれているようです。
毒は一滴入ってもその水は飲めなくなる。他都市と比べるのではなく横浜の魅力を伸ばせば経済は発展し税は軽減でき住民の幸せは増していく。それが出来ない政治家や、行政者は即刻退場すべきである。
依存症、治安の問題等、大きなリスクを抱えての設置には反対です。港町横浜が穢れてしまう。
横浜市長のお話は前向きで、成功間違いなしのようですが、バクチはバクチ不安は消えませんあまりにも楽観的
カジノを導入したIRには反対する。
市長は選挙で正々堂々とカジノ推進を主張すべきなのに何故隠していたのですか？
カジノにはマイナスイメージしか持ってません。子供を育て生活する場にはふさわしくないとしか言いようがありません。民意は無視されていますがこの様な形で強行するというのどういうことなのでしょう
具体的な内容が（事業計画）不正きみではないか。
カジノ誘致の民意を問わないのはなぜかこの質問に答えていただきたい。
IR要らない。
税収が少ないなら少ない市の横浜市の姿があっても良い。貧乏都市でも恥ずかしくない町の姿があると思う。観光だけが横浜の魅力ですか。
市長自らがIRについて説明をする姿勢は素晴らしいと思います。一方この方式では出席者の層（年代、賛成反対、など）が偏る心配があります。ネットを活用した討論会（動画配信サイトなど）様々な人にIRを考えてもらう方法もご検討してみたいかでしょうか。
一般市民にとって説明聞きましたけれど無意味としかいいようがないです。市民の生活知ってますか？
絵に描いたもちのような話でした。この計画が100%うまくいくと考えているのでしょうか。1200億の税収を得る為に一体いくら巻き上げるのですか？バクチの収益を税収にするなんてばかげています。20年30年先の子供たちは幸せになるのでしょうか？市民が家族でIRの施設で楽しむにはいくらお金を持っていったらいいんですか？そんなゆとりのある市民はいますか？市長はもっと考えて下さい。IRカジノは要りません。
IRは市民の70%が反対しているにも関わらず、市長は選挙のときは白紙といったのに、コロッと今の政府のいうとうりになっている。がっかりです。
民間が使うものに税金は使ってほしくない。外国人がふえても市民の生活には関係ない。高齢者、子供に十分な予算を使ってほしい。市長の説明は経営者そのもの、市民に目を向けていないことがはっきり伝わってきました。未来の子供達のために、ギャンブルの事業主になってほしくない。
カジノのない観光エンターテインメントの施設の検討はないのか。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
現在私は大学生です。IRを作ることに賛成です。少子高齢化の中現在の状況（税金）で高齢者をサポートするのは不可能だからです。この先20年30年先を見据えたものを作って頂きたいです。応援しています。
観光でのホテル利用は増えないのではないかと？カジノ利用者は利用すると思うが。
カジノが入ってなければ、すんなりとおることだとおもいました。将来の不安を観光資源（IR）で解消するのは一時的だと思います。市民に目を向けて住む人が主役になって将来に向っていったほうがいいです。
経済効果を具体的に示してください。
横浜には開港以来の歴史的な価値ある場所がたくさんあります。それをもっと整備し、PRすることこそ観光の中心にするべきだと思います。カジノで1000億円の税金が入るといことは、カジノ業者は5000億円以上の利益を上げると思われ、その5000億円はカジノで負けた人が負担することを考えると大反対です。
カジノ＝バクチはいらないです。カジノが無ければ問題が無いと思いますよ。
治安等安全性に関して曖昧な部分をはっきりと教えてほしい。
・公費の支出は最低限、たった3%、健全なカジノ など市民を騙すような説明はやめるべき。バラ色の話しかないのはおかしい。
山下ふ頭にする必要が不明。青葉や都筑区ではいけないのか。
現在横浜市にはカジノ以外全てである。それらを生かす方が10年後20年後を考えたとき税金も含めベストの選択と考える。その視点で再検討を要望する。
初めからカジノありき？からの説明会と感じました。明るい横浜の未来は生まれてきません。大きな利益の数字を示して区民を迷わせないでください。失望（市長）以外無し
市長の話初めて生で聞きました。今回はカジノの件で注目を集めたと思うが、それを抜きでも年一回ぐらい市長の話聞いてみたい。
なぜカジノが必要か全く理解できません。かんぽ生命、ゆうちょ銀行の方たちが「赤い詐欺集団」と呼ばれてしまうように、横浜市の公務員の方が「黒いドロドロ集団」と呼ばれないことを願っています。
質疑応答の時間で質問にきちんと答えてほしかった。的外れの答えで質問に答えていなかった。どんな質問でも答えられるようにしておいてください。
マカオ、シンガポールと競争しても勝てない。失敗のリスクをどうとるのか。シンガポール、ラスベガスのIRに魅力は感じなかった。ふるさとに欲しいとも思えない。
IR誘致に消極的賛成派なので本日の説明会は理解の範囲内でしかなかった。パンフレットを読み上げただけでなく行間に隠れている事項についても触れてほしかった。
住民を二分するような問題を実施するべきではないと思う。
カジノ抜きのリゾートであれば賛成だが、やはり感情面でカジノは横浜にいらぬと思う。
今の進め方では参加者からの生の声で質問されるとなよかった。カジノは「ばくち」、日本では刑法で罰せられるものでした。多くの市民は（7割）反対しています。ばくち場を横浜に誘致は、教育的にもよくないです。カジノは作らないでほしい。
市民にとって百害あって一利なし。
・横浜の現状を理解しました。税金増を目指したいことを理解しました。ただそれが何故カジノにつながるのか理解できない。・例えば東京が名乗りを上げたらどうするのか？・市長が紹介されても拍手無し、説明会が終わっても拍手無し。異様であった。よほど歓迎されていないのではないかと？
カジノについて文言は出てこないが、どうしてか。
横浜市民はプライドが高いと思うので、市長自ら横浜の良くない現状についてお話いただけただけなのは反対派の方々にとってもいい機会になったと思います。実現までたくさんの壁はあると思いますが、実現に向けて頑張っていただければと思います。横浜が国際的な未来都市になることを願っています。
カジノは白紙と言って選挙したので、市民の声を聞くのであれば、市長は一度やめてカジノ推進で選挙に立ち民意を問うべきでは。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
IRは市の意向で住民の要求ではない。カジノ（賭博）は反対。本日は誰も市長の説明に拍手しなかった。IRに賛成する人は少ない。
カジノの負の面を言っていない！
・市民の7割がカジノを含むIRに反対しているといわれる。・市民は福祉や教育への施策を充実してほしいと市民が納めた税金は市民のために使ってほしいと思う。・市長は企業のため、企業が潤うための施策を進めるのか。市民生活への愛情は感じられない。
IRのための新たな整備に莫大な税金をかけようとしています。海底トンネル、みなとみらい線延伸、首都高との直結する事業、その推定額に1000億円以上です。カジノのIR誘致ではなく中学校給食を実現してください。
ほかに税収を上げる施策はないのか。もっと企業誘致を進めたほうがいいと思う。東京に近いので・・・
カジノを含むIRの導入を行うことには反対です。10年後20年後の横浜を誇りをもって子や孫に引き継ぐ為には、カジノ即ちばくち場などあってはならないと考えます。横浜の有識者を集め、10年後20年後の横浜のあるべき姿を検討したのでしょうか？どのような選択肢があるのか全く示されない中でカジノを含むIRの導入には反対です。カジノを含むIR導入について住民投票を行い市民の意見を聞くべきである。
アンケートの設問がおかしいのではないのでしょうか。IRへの理解が深まる＝IR賛成にカウントされてしまいそうです。理解できたからこそその反対もあると思います。税収が少ない理由の一つにふるさと納税の弊害もあると思います。そこへの対策を官房長官に相談した方が良いのではないのでしょうか？
賭博＝ばくち 賭博罪（刑法185条）
市長一人の独走許すな。老人に未来をまかせるな。市民の意見に従え、それが民主主義。このアンケート結果公表ください。
横浜市は本取組をやめてほしい。横浜のイメージが悪くなる。横浜の悪い点ばかり挙げている。東京や大阪に比べ良い点はないのか。
質問に全部答えられない中で深まらない。民意を問うべきと考える。
宿泊率が低いのは地方からくる観光客の目玉は東京で、その小観光地の横浜は見物程度で深く廻る奥深さがないので日帰りし、移動基地とする東京へ泊まらずに帰ってしまうからと考えます。
市長は自民党のいいなり
今日の出席者よりもっともっと若い層へのPR方法を考えてはどうか。
財政健全化（支出減、増収の策）を実現できなかったこれまでの政策の失敗に対する責任を市長はまずとるべきです。人口減、法人税収が厳しいなどは以前からわかっていた課題。
将来人口が減るなら、身の丈にあった横浜市の未来像も考えるべきだと思う。
カジノは百害あって一利なしということが明らかになった。目指す方向が全く間違っている。誰一人置き去りにしない政治であってほしい。横浜市職員が哀れに思えた。
市長はカジノ依存症です。住民投票により市民の意思を確認してから進めることが必要だ。
治安への具体的な対策で日本人に対する厳しい入場規制があるのは分かったが、海外からやってくる外国人への入場制限は行わないのか不安に感じた。近年外国人による凶悪事件が増えており、カジノ目当てにやってくる外国人による治安の悪化が心配。パスポートの確認だけで防げるのか？今後の横浜の経済効果等を考えるとIR自体が悪いとは思わないが、カジノに対する不安はぬぐえない。
司会が素晴らしい。
ギャンブルをIRの財源にする構造を打破できないのでしょうか？
市の投資対効果を数字で示してもらいたい。現在の税収に対し何%UPするのでしょうか。市民の首を絞めるようなことがないようお願いします。
・カジノを成長産業として間違えた認識を一日も早く訂正していただきたい。・税収の増加はキャピタルゲインに対する累進課税の強化、制度の変更、法人税の増税等、方法は多岐に渡ってある。・人材派遣会社のピンハネが30兆円（年間）、このような悪法に基づく働かせ方改革等の見直しも消費拡大、税収につながる。もっと地に足のついた住民目線の対策こそ行政のとるべき姿として認識すべき

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
カジノ抜きのIRなら反対はしない、今の港、みなとみらい地区の発展の為のIRなら横浜を大いに誇れると思う。学者もカジノの設計者も、横浜はカジノ無しでもやっていけると言っている。大学の教授もカジノは負の経済効果と言っている。それらをどう受け止め市民に説明できるのか。
当日の受付も行うべきと考えます（空席がかなりあった）。
ギャンブル依存症が増加するとわかっているのに
実施ありきの説明は納得いかない。市長説明は事業者、税収増、観光客増加という立場優先の説明で、依存症、治安の問題が起きる前の小手先対策は説明したが、被害が発生した場合の説明が全くされていない。市民の立場、目線に立った説明になっていない、怒りを覚えた。
今後もこのような市民への説明の機会を多く設定してほしい（市民自らIR推進に積極的に参画する機会）。
「横浜IRの経済的、社会的効果等」の数字の根拠が不明確であり、開示が不十分。もしIR事業者の提案資料をうのみにしているのであれば達成できる見込みがあるか精査すべき。
IR・・・カジノの必要性はないと思われます。市の収入が↑・・・つまりは「負けた人々」から吸い上げたもの。カジノ業者が収入を↑が見えています。そもそも・・・防犯対策、治安対策の必要となる施設を造ること自体が問題！健全な観光施設ならばそのような対策はいらないはず。
市民の声を聞いてください。カジノ反対の市民に対してどう対応するのか？切り捨て？！
財政の不足をカジノ収益に求める姿勢にまず反対。横浜の住みやすさ、観光地の魅力を失わせる。数値の出し方に問題があると思う（調査対象、内容、方法の異なるものを比較している）
民間プロジェクト（all 外資では？）とはいえ、その他道路等公共部分負担は？
今IRの必要性をあまり感じない。カジノはそれほど悪いとも思わない。海外ではどこでもある。もっと財政改善をIR以外で図るべき。改善力が感じられない。
12月から説明会を始めていますが、過去の質問および回答のHP上への反映が全くされていませんが、遅すぎないですか。重複した質問を避けるためにも早く反映されるべき。
IRありきの横浜市姿勢は極めて不誠実である。IRについては市長選挙、市議選挙において全く争点となっておらず、IRについての賛否は全く議論されていないのが現実である。ところがこのような状況を見直し、横浜市は一方的にIR導入にむけて全く議論を受け付けようとしていない。カジノ導入は市長の専権事項ではありません。市長選の時に「カジノについては白紙」との見解であったのであれば、白紙の状態から市民と議論すべきである。
説明会はただのアリバイ作りで、やると決めているとしか思えない。ひどい説明だった。
なんでも東京や大阪と比べれば良いものではないと思います。他の都市より伸び率が低くても観光収入は増えていますので税収の伸びが低くなる、社会保障費が増加することですが、まずは他の都市より高いといわれている役所職員の給料を少しは減らしてはいかがですかね。
カジノはギャンブルであるので歴史のある豊かな環境に恵まれている港町に賭博場にしないでください。私はカジノを造ることに反対です。
マネーロンダリングや反社への対策は何をしているのですか？説明に入れてください。
会場で「今日は1回目の説明会」とおっしゃっていたので、是非二回目以降もお願いします。
・ガーデンシティ横浜は必要ないと思う（他のことにお金を使ってほしい）・予想通りだが一方的な説明会で結論ありきで「皆さんに説明しました」とのアピールのように感じた。・カジノができれば、もう横浜市民ではいたくないと思った。
カジノはギャンブルであり人の弱みに付け込んで、金をむしり取る悪の所業である。そのことに加担して利益を得ようとするなど、まともな常識をもった大人がすることではない。カジノ資本の甘言に釣られて道を踏み外そうとしている市長はリコールするしかない。
反対です。未来の横浜をギャンブルによる税収にたよるのは間違っていると思います。税収は増えると試算しているようですが、そのための市民の犠牲、ほとんどの収益を企業に持っていかれてしまう。IRがダメになった時の撤去の費用には結局市民の税金が使われるのではないですか？横浜に永住することを考え直します。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
依存症など身をボロボロにする可能性が市民にあることが分かっていて、その他の市民の生活をよくする政策としてカジノを取り入れるとは残念過ぎる。市長の身近に依存症で苦しんだ人はいませんか？想像力を働かせて将来を考えてほしい。
・横浜市にIRが本当に必要なのか・経済効果ですが、他に本当に対策はないのか・横浜の魅力を再認識するいい機会でした。
カジノのないIRは考えられない？
ラスベガスのようにホテル内のカジノは認めるのでしょうか？
IR招致ありきで進めないようお願いします。市民の声聞いてください。お疲れ様です。
全てのことにおいて具体的な対応策や説明になっていないと感じた。特に依存症対策において「しっかりやる」だけでは何の納得も得られない！
今はIRがいいのか悪いのかまだよくわかりません。反対の方との討論会なども開催されたらまた聞きに来ます。人口が減少していくなかで本当に資料の数の人が訪れるのか、大きなお金を横浜に落としてくれるのか、疑いの気持ちを持っています。できれば海外の人（富裕層）にたくさん来てもらって大きなお金を落としてくれたらいいなと思っています。市民から敷居が高くてそれなら構いません。会場で質疑応答もすべてHPで公開してほしいです。
経済効果の説明が具体的根拠にかけている。具体的な数字を挙げ、地に足のついた説明が必要。
IRの前に中学校給食や介護施設の方が先だと思います。
進め方に問題ありと思います。
IR法を決めた国、政治家が不祥事を起こしています。国そのものがおかしいと思います。
横浜市のイメージは文化的、エキゾチック、都会的、西洋の文化発祥の地、自然豊か、など海外からくる人にとっても魅力的（すでに）な要素を持っている。市民のプライドも高く、そういった潜在的なものも満足できる文化的な施設を誘致していくことも市内外からの人の流入を促す。カジノで得た収益で社会保障など充足しても幸福度は良くならない。
説明資料は「横浜の現状」を除きマンガばかりで具体性に欠ける。横浜市の税収入が減ると説明されたが、それではIRに手を挙げない他の多くの市は将来どうするのか！？
IR整備法が定まったことにより、日本国内でIRが作られることが決まっている。関東エリアに1つはできる可能性は高いので、横浜以外に作られても上記（5）の不安の解消にはならない。横浜の現状の改善をするために必要であれば積極的に進めるべき。
市長は美辞麗句を並べた。むなしく聞こえる。バラ色に考えていて市民のこと等考えていないのがよくわかりました。
IR認定されなかった場合でも依存症対策は持続するのか。パチンコ等を規制していく考えはあるのか。
派手な事ばかり考えていないで、今あるものを十分に生かして横浜市を活性化することは出来ないのでしょうか。もう一度初心にかえてじっくりと市政を行って、いかがでしょうか。税金を無駄に使ってほしくないです。日ノ出町や黄金町あたりが昔治安が悪く、あまりイメージもよくなかったのを何十年もかけて、クリーンな街にしたことを市長はご存じないでしょうか。
IR（カジノ）のバラ色の説明を聞きに来たものではありません。なぜ白紙だった市長がカジノ推進になったのでしょうか。その経過と結論に至った根拠を選挙の時から変わったので説明して下さると思っていました。その説明をしてください。
①カジノはそんなに収益が上がるものなのか？と思いました。期待しすぎではないでしょうか？②MICE施設とありますがMICEとはなんの略なのかも必要と思います。
反対意見に負けずに進めてください
観光客の増加2000～4000万人の説明ですが、現在の観光客数と合わせると観光公害（バルセロナ、京都）が予想される。市民生活にマイナスではないのか？またその対策や心配が市長説明がなかったのが残念です。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

全く魅力を感じません。こんなにも大勢の人々が反対と言っているのにIRなんて作らないでください。そんなお金横浜市にはありません。横浜市民が誰でも楽しめるリゾート施設？冗談はやめてください。ギリギリの生活をしているのでそんなところに使うお金なんてありません！日々、食べていだけでなんとか生活しています。

横浜は一時的な利益のためにいったんカジノを許してしまったら今後も長い将来にわたって我々の子供たちの世代に悪影響を及ぼすことは間違いないと思います。仮に市民税を増やしたとしても、カジノのようなものを導入することは避けるべきです。横浜市はドラマの舞台にも多く利用されるような魅力のあるきれいな都市です。それはあくまで「クリーン」なイメージが大きいからです。市民がこれからも数十年、いえ100年後も安心して暮らしていくために断固としてIRの実現に反対したいと思います。カジノがなくてももっと観光都市としても工夫していく可能性がいくらかでもあります。市長は自分たちだけでなくこれからの子供たちのことを考えてください！一度壊したら元に戻せなくなるのです！

・なぜIRの中にカジノを入れるのか、賭博で巻き上げたお金を地方自治体財政に組み込むなどもってのほか。・市長は選挙の時に「白紙」と言いながら今頃になって「推進」しかも説明会は一方的でしかも「誘致しなきゃ市の運営が大変になる」という説明では納得できない。・国がIRを成長戦略の一つにあげているが、これも世界的に米のカジノ業者の要求、アメリカの要求に応じたもので断じて許せない

・こどもに依存症の教育をするというのが、片方でギャンブル(カジノ)を進めておいて、子供にするなというのは矛盾している。治安についても同じ。・東京や大阪と比較しているが、立地条件、歴史的条件が違う。それを比べても意味がない。横浜は東京のベッドタウンの役割が高い。そこに住む住民が安心して住める高い文化の街を作っていくことが市民の幸せにつながる。犯罪や依存症が増えるとかわかっていて警備や警察によりお金をかけるのは意味がない。警備や警察が少なくて済む街づくりこそ大事であり、市民が力を合わせていける。(ギャンブルで儲けたお金はあぶく銭。「ギャンブルは家族の涙でできている」ことを忘れてはいけない)

・ラスベガスの様なボールルームダンスホールの設置・大人が楽しめる施設(夜も昼も)・IR大賛成!

・何故カジノなしのIRは考えられないのか。・カジノがないとIRを作ってはいけないという国の方針なのか。国がカジノを作れということになっているのか?・何故市長選の時にはIRなしという公約を思っていたのに、何故急に考えを変えたのか市民を裏切っている。

カジノ無しのIRで「稼ぐ公共」を具体化する。この方がシグネチャーストーリーとしては適切。カジノ付きIRは横浜ブランドを毀損する・国全体の一極集中の所産であり比較が適切とは思えない。

・資料中に提示されているデータの分析が甘すぎて根拠とするだけの説得力が乏しい。・分析できていない結果だけの数字を示されても説明になっていません。・デメリットについて一切触れていないが、魅力を語るだけなら「説明会」とは言わないでください。それはCMでしかない。・IR導入について争点としなかった市長選で当選した市長による導入に関するプロセスの不明瞭さが信頼を欠いていて不安しか残らない。・対策案などは解釈如何によつては一般市民の人権を侵害しかねないもので横浜市の人権意識軽視っぷりが如実に表れていると思われる。このアンケートの出だしからして甘すぎ。・何故その場で質問をさせたり回答を即答させる形式をとらないのか?一方的なコマースシャルではないか。フラストレーションだけがつのり、理解が深められない。・根拠の脆弱性、プロセスの不明確性未投資の抽象性、データの分析の甘さ、計画の不安が大きすぎ。あまりにずさんです。

「横浜の現状」数字としてはわかったが、そもそも東京23区の上場企業数や関西中核の大阪市と比較するのは適当と思えない。(比較するなら東京近郊の市ではないでしょうか)・カジノ内のATM設置の禁止、マイナンバーカードの本人確認の義務付け、家族による入場制限要請、これらが本当に施行される保証はあるのでしょうか?なくずしに緩和されていくことを懸念します。IR事業者の選定方法が不明。IR汚職の件もあり、もっと透明化してほしい。

なぜ横浜がカジノ導入しないと人口が増えず財政の悪化をくい止められないのか?市長さんがすでにカジノ依存症となっている、と思った。依存症から抜け出すためには治療が必要です。市長選での白紙状態にもどって冷静に考えるべきです。とうていカジノは認められません。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。

・なぜ市長が民意（反対数70%）にそむいてIRカジノ事業に着手しようとするに至ったのか不満が残り、説明が無いように思う。・私は絶対反対市民の1人です。・マネーロンダリングの説明が無かったように思うので、どのような理解か？・カジノ施設はわずか3%と過少評価しているが、割合から考えて横浜スタジアム位の広さだと聞いてますがどうでしょうか？

税を使って誘致してそれにみあった税収が増えるとは思えない。大阪はユニバーサルジャパンを誘致して増収になったり、地元の企業を大事にしている政策も成功の要因だと思います。もっと何か他の政策は考えられないのでしょうか？誘致にかかる税を人口増加にかけたら減らないのでは？とも考えてしまいます。自分が育った住宅地や団地に子供世代は住まず、高齢化、空室、空家が増加している現状を見て、なんとかならないかという思いもあります。

横浜に住んで30年以上になりますが、今だに中学給食はないし、危険な道路の整備は一向に改善されないし、少ない年金でも入れる公的な老人ホームも増設されない等々、安心して住み続ける横浜ではありません。今回の説明を聞いて一層不安が増してしまいました。カジノの収益でとは。ばくちはもともとかけたお金を吸い上げて戻さないで得る収益なのだから、そんなお金を行政があてにして市政をやることはとても大きな不安があり、とんでもないです。強く反対します。

得られる（想定している）税収の使い方がショボイ、というかワクワクしない。長年もめている中学校の建設費用をここからとか、大胆な政策を出さないと90%のどっちでも良い人の賛同を得られませんよ。トップ営業ウーマンなんですからもっとアイデアを！！私は賛成です。

どうしてもIR施設を造りたいのであればカジノ抜きで！疑惑だらけの進め方で不信感ばかりがつのります。将来のこどもたちに胸を張れる市政を望みます。会場警備の物々しさに違和感が感じられました。

横浜は東京という都市のとなりにあることから、大阪や名古屋など他の都市と単独で比較できない要素が含まれる。一方で既に港ヨコハマとしてのブランドイメージも確立できており、文化的側面、人材交流を通じてIRにたよることなく発展する道筋は見つけることができると考えます。日本全体を考え、あえて（東京に隣接した）横浜ではない！地方都市にゆずるのがいいのではないか。

市民が安心して利用する事ができるIRをカジノ抜きで考えてほしい。横浜ならできるのではないか。できるはずだと信じています。横浜ならではのカジノ抜きIRで成功してほしい。先頭をきってスタートするのではなく、一步引いて動向を見てから次の機会に立ち上げてほしい。リスクが大きいと思うので慎重に進めてほしい。市民投票を実施して市民の声を聞いてほしい。説明会を更に行い市民の理解をしてもらった後、全体投票はすべきだと思います。カジノがないと魅力的はIRができないのか？市民の声を聞いたら反対が多数となる為に市民投票ができないのではないか。カジノで観光客が損したお金で市が潤うのは喜ばしくない。きれいなお金で市が潤う方策を考え直してほしい。落とすお金はきれいなお金で！